

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院放射線科に、通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学放射線医学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去及び今後血管造影を行う患者様の診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学放射線医学講座 准教授 南口博紀

3. 研究の目的

本事業の目的はインターベンショナルラジオロジー(以下 IVR)の症例情報を集計・登録することにより、我が国における IVR 診療の現状を明らかにすることです。さらに、会員個人、修練施設における登録を分析して、IVR 専門医の育成、修練施設の増加など、今後の IVR 診療の進歩・普及を図ることが目的です。IVR とは X 線(レントゲン)や超音波、CT などの画像診断装置で体の中を透かして見ながら、体内に細い医療器具(カテーテルや針など)を入れて行う治療法のことです。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2013 年 7 月～2035 年 1 月 8 日(予定)に IVR の治療(検査)を受けた全ての方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、実施日時、年齢、性別、主たるおよび従たる術式(部位、血管・非血管、基本術式、詳細術式)、疾患名、術者、助手 1-4、指導監督医、協力医師数、協力看護師数、協力技師数、IVR 室占有時間、手技時間、使用機器、手技の成否、合併症、保険未・非償環材料使用に関する情報です。

(3) 方法

対象となる患者さんに関する情報を日本 IVR 学会員または代理人が Secure Sockets Layer(インターネット上で通信を暗号化する技術:SSL)を介したインターネット経由で日本 IVR 学会症例登録データベースに登録を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学放射線医学講座 准教授 南口博紀

TEL : 073-447-2300 (代表)